

## IT新改革戦略に基づく安全運転支援システムの推進

インフラ協調による安全運転支援システムとは、車両からは直接見えない範囲の交通事象に対処すべく、車両がインフラ機器（路側設備や他車両に搭載された機器や歩行者が携帯する機器も含む）との無線通信等により情報を入手し、必要に応じて運転者に情報提供、注意喚起、警報等を行うシステムである。

情報通信技術（IT）の活用は人間の認知や判断等の能力や活動を補い、また人間の不注意によるミスを打ち消すことができるため、交通安全に大きく貢献することが期待されている。

これまで、インフラ協調による安全運転支援システムは官民をあげて実用化に取り組んできたが、実証実験の段階の施策が多く、実用化には至っていないか、実用化されてもその普及が不十分であった。そこで、IT新改革戦略（平成18年1月19日にIT戦略本部で決定）において、実用化までのロードマップが策定された。具体的には、平成18年の早期に官民一体となった連携会議を設立し、効果的なシステムの在り方や実証実験の内容を検討し、20年度までに特定地域の公道において大規模な実証実験を行い、事故削減への寄与度について定量的な評価を行った上で、22年に実用化を目指すこととされた。

これを受け、平成18年4月に官民連携のITS推進協議会（事務局：内閣官房）が設置された。ITS推進協議会は、8月に「安全運転支援システムの実用化に向けた実証実験の在り方」を取りまとめ、大規模実証実験の概要として、交通事故の類型と発生原因から実験の対象となるシステムの体系を整理し、実験地域や年度計画の考え方等を決定した。また、関係省庁においても、これを踏まえて以下の取組が行われているところである。

警察庁が推進しているDSSS（Driving Safety Support Systems）は、運転者に対し、周辺の交通状況等を視覚・聴覚情報により提供することで、危険要因に対する注意を促し、ゆとりを持った運転ができる環境を創り出すことにより、交通事故の防止等を図るシステムである（図1参照）。

DSSSは、交通事故の類型ごとに様々なシステム（サービス）が考えられ、平成18年度にはそのうち「追突防止情報提供システム」、「事故態様情報提供システム」、「速度情報提供システム」及び「歩行者横断情報提供システム」の4つのシステムについて、東京都内においてモデル事業を開始した。

また、運転挙動に応じた的確な情報提供を実現する等、その機能の高度化に向けた研究開発を推進しているところであり、関係省庁と連携して早期実用化及び全国展開を図っていくこととしている。



図1 DSSSの概要

総務省では、平成19年度から「安全運転支援情報通信システム実用化のための調査及び実証」ということで、安全運転を支援するような路車間通信や車車間通信システムにおいて、様々な電波メディアを用い実用化のための調査をするとともに、その有効性を実環境で検証する予定としている。具体的には20年度の大規模実証実験に向けて、電波伝搬特性などの基礎的な特性測定に加えて、路車間通信や車車間通信に用いる無線インターフェースや通信プロトコル等の通信技術の仕様の策定を行うこととしている。

また、平成17年度から取組み中のユビキタスITSの研究開発や、電波の有効利用を主たる目的として行う研究開発についても、その中で特に安全運転支援に資するものについては、実環境において検証することとしている。

国土交通省では、ドライバーへの情報提供を適切に行うことによる注意喚起等により、交通事故を削減し、安全で快適な自動車の走行を支援する走行支援道路システム（AHS）について、事故削減に効果的なシステムの構築を行っている。平成19年度から、首都高速道路等の複数箇所において、障害物情報提供システム、前方情報提供システム、合流支援システム等について、ITS車載器（ETCやVICSなどの既存サービスのほか、DSRCシステムの路側機による音声・画像を用いた情報提供やインターネット接続などが可能で、光ビーコンによる情報提供など多様なメディア・サービスに対応した車載器。19年3月に（電子情報技術産業会が規格を策定。）を活用した実証実験を実施し、実用化を図っていくこととしている。

また、IT技術により安全性を格段に高めた先進安全自動車（ASV）の開発・普及の促進について、産・学・官の協力のもと平成18年度から第4期ASV推進計画を実施しているところであり、IT新改革戦略に基づく大規模実証実験の実施についても、同計画において、インフラ協調による安全運転支援システムの検証実験を実施するための車両側からの取組を行うこと等を通じ実用化に向け取り組んでいるところである。

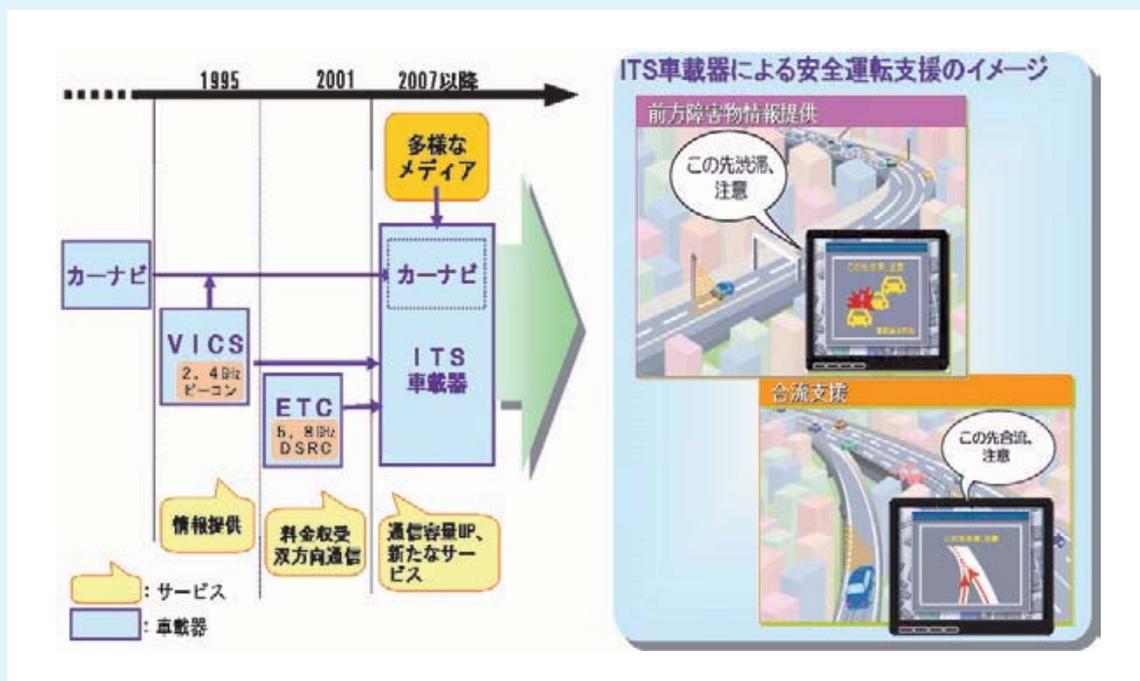


図2 ITS車載器による安全運転支援のイメージ